



BNY MELLON

INVESTMENT MANAGEMENT

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（転換社債）
信託期間	2021年11月26日まで
運用方針	海外の転換社債を主要投資対象とし、信託期間を勘案しつつ、安定した収益の確保および信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	海外の転換社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として毎年11月27日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で分配を行わないことがあります。

**BNYメロン・グローバル
好利回りCBファンド2016-11
（円ヘッジ）（限定追加型）**

追加型投信／海外／その他資産（転換社債）

運用報告書（全体版）

第3期（決算日：2019年11月27日）

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・グローバル好利回りCBファンド2016-11（円ヘッジ）（限定追加型）」は、2019年11月27日に第3期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			新株予約権付社債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率			
(設 定 日) 2016年11月28日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 3,632
1期(2017年11月27日)	10,336	0	3.4	92.8	7.0	4,009
2期(2018年11月27日)	10,256	0	△0.8	83.8	15.6	2,978
3期(2019年11月27日)	10,557	0	2.9	73.3	22.2	2,047

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		新株予約権付社債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 券 組入比率
	騰落率			
(期 首) 2018年11月27日	円 10,256	% —	% 83.8	% 15.6
11月末	10,281	0.2	84.2	15.7
12月末	10,176	△0.8	81.0	15.6
2019年1月末	10,275	0.2	77.0	15.4
2月末	10,343	0.8	79.0	15.7
3月末	10,388	1.3	79.4	16.1
4月末	10,429	1.7	80.9	16.5
5月末	10,381	1.2	82.2	16.5
6月末	10,412	1.5	77.5	16.6
7月末	10,472	2.1	78.3	16.8
8月末	10,458	2.0	76.8	16.6
9月末	10,458	2.0	80.5	18.1
10月末	10,508	2.5	82.0	18.3
(期 末) 2019年11月27日	10,557	2.9	73.3	22.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

◆基準価額の推移

基準価額は、当期末には10,557円となりました。その結果、基準価額は301円上昇し、期中騰落率は2.9%となりました。



◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2019年年明け以降、米欧中の金融当局が景気動向に配慮する政策に転じたことを受けて世界経済の減速懸念が後退し、グローバルCB市場が上昇したこと。

(下落要因)

- ・2018年12月、主要株式市場が大きく下落する中、グローバルCB市場が軟調に推移したこと。

◆市場概況

当期のグローバルCB市場は、前期末比で上昇しました。グローバルCB市場は、上昇してスタートしたものの、主要株式市場が大きく下落したことに加え、米国の景気減速懸念の強まりや予算失効に伴う米政府機関の一部閉鎖などを受けて、2018年の年末にかけて下落しました。年明け以降は、米中通商摩擦の長期化による世界経済の景気減速懸念の強まり、核開発を巡る米国とイランの関係悪化、及び、メイ首相の辞任を受けた英国政局の先行き不透明感の台頭などから短期的に弱含む場面がありましたが、米欧中の金融当局による金融緩和期待が高まったこと、米国の主要株価指数が上昇基調を維持したことなどがCB市場の下支え要因となり、期末まで買い優勢の展開が続きました。

◆運用概況

当ファンドでは、魅力的な利回りを有するCBからの収益を追求する投資アプローチを採用し、期を通じて魅力的な利回りを有するCBの組入れを高位に保ちました。また、為替については、期を通じて、実質外貨建資産に対し対円での為替ヘッジを行ったため、為替変動による影響は限定的でした。

国別配分

国別の投資配分は期を通じて米国が最大となりました。

業種別配分

業種別配分は、期を通じて金融や通信などのセクターが概ね上位を占めました。期末時点における配分の上位3業種は、金融39.3%、消費（景気循環型）12.0%、テクノロジー10.7%でした。

◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2018年11月28日～ 2019年11月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	869

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

安定的な利子収入の確保とともに中長期的な信託財産の成長を目的とした投資を継続して参る所存です。

■ 1 万口当たりの費用の明細

(2018年11月28日～2019年11月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬	107	1.028	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(69)	(0.660)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(34)	(0.330)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファン ドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(4)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	8	0.079	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権 口数
(保管費用)	(2)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及 び資金の送金・資産の移転等に係る費用
(監査費用)	(3)	(0.027)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(1)	(0.007)	目論見書・運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	(3)	(0.030)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	115	1.107	
期中の平均基準価額は、10,381円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

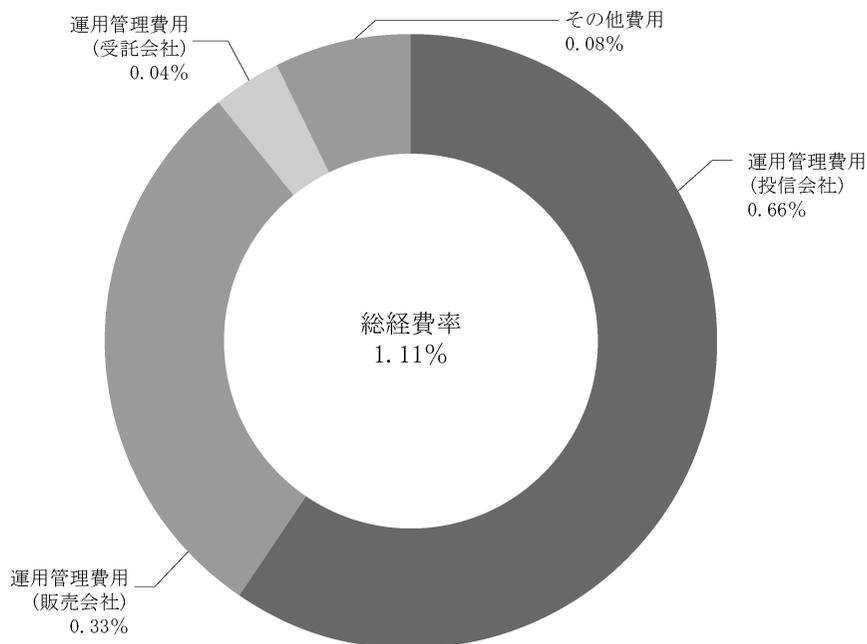
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.11%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 売買及び取引の状況

(2018年11月28日～2019年11月27日)

新株予約権付社債(転換社債)

		買 付		売 付	
		額 面	金 額	額 面	金 額
外国	ア メ リ カ	千ドル	千ドル	千ドル	千ドル
		5,375	5,176	7,110 (7,275)	6,972 (7,275)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ()内は予約権行使・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等

(2018年11月28日～2019年11月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

(2019年11月27日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ドル	千ドル	千円	%	%	%	%	%
ア メ リ カ	17,630	17,908	1,954,577	95.5	26.0	2.5	—	92.9
合 計	17,630	17,908	1,954,577	95.5	26.0	2.5	—	92.9

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千ドル	千ドル	千円	
新株予約権付社債 (転換社債)	0.25% TEVA PHARM CO 2/26	0.25	500	476	51,991	2026/2/1
	0.5% ROVI CORP 3/20	0.5	500	496	54,201	2020/3/1
	0.75% DYCOM INDS 09/21	0.75	500	490	53,534	2021/9/15
	0.875% SUNPOWER CORP6/21	0.875	200	183	20,027	2021/6/1
	1% CARDTRONICS INC 12/20	1.0	650	677	73,980	2020/12/1
	1% CTRIP.COM INTL 07/20	1.0	600	589	64,373	2020/7/1
	1% TWITTER INC 09/21	1.0	500	483	52,755	2021/9/15
	1.25% TESLA INC 03/21	1.25	600	664	72,500	2021/3/1
	1.5% NEXTERA ENERGY 9/20	1.5	500	522	57,058	2020/9/15
	1.5% VERINT SYSTEM 06/21	1.5	675	690	75,319	2021/6/1
	2.875% ENCORE CAPI 03/21	2.875	650	636	69,445	2021/3/15
	2.875% TUTOR PERINI 6/21	2.875	150	143	15,670	2021/6/15
	3% PRA GROUP INC 8/20	3.0	650	648	70,758	2020/8/1
	3.72% CEMEX SAB DE 3/20	3.72	400	400	43,738	2020/3/15
	3.75% FORESTAR GROU 3/20	3.75	750	748	81,655	2020/3/1
	3.75% VEREIT, INC. 12/20	3.75	700	706	77,145	2020/12/15
	3.75%SPIRIT REALTY 5/21	3.75	800	827	90,346	2021/5/15
	3.875%COLONY CAPITAL1/21	3.875	750	735	80,326	2021/1/15
	4% PATTERN ENERGY G 7/20	4.0	800	813	88,781	2020/7/15
	4.25% HOSPITALITY P 2/21	4.25	400	405	44,290	2021/2/15
	4.5% TPG SPECIALTY 12/19	4.5	300	299	32,724	2019/12/15
	5.25% ARBOR REALTY 07/21	5.25	300	387	42,324	2021/7/1
	5.25% TCPC 12/19	5.25	600	601	65,660	2019/12/15
	5.25%ARBOR REALTY TR7/21	5.25	200	238	25,980	2021/7/1
	5.375% PENNYMAC CORP5/20	5.375	875	882	96,269	2020/5/1

銘 柄		当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千ドル	千ドル	千円	
普通社債券 (含む投資法人債券)	3.125% JD.COM 04/21	3.125	400	402	43,898	2021/4/29
	4.125% NXP BV/NXP 06/21	4.125	400	410	44,757	2021/6/1
	4.2% SYMANTEC CORP 09/20	4.2	400	403	44,092	2020/9/15
	4.25% FS INVESTMENT 1/20	4.25	500	500	54,605	2019/12/16
	4.42DELL INTERNATION6/21	4.42	200	205	22,482	2021/6/15
	4.45%LEIDOSHOLDINGS12/20	4.45	180	182	19,929	2020/12/1
	4.625% INTL LEASE 04/21	4.625	400	412	45,064	2021/4/15
	5.4% ARCONIC INC 04/21	5.4	400	411	44,961	2021/4/15
	5.625% MDC HOLDING 02/20	5.625	400	401	43,819	2020/2/1
	5.7% CHOICE HOTELS 8/20	5.7	400	410	44,769	2019/12/14
	ARCELORMITTAL 3/11	5.5	400	415	45,333	2021/3/1
合計					1,954,577	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

(2019年11月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
新株予約権付社債(転換社債)	1,500,863	68.6
公 社 債	453,713	20.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	232,192	10.7
投 資 信 託 財 産 総 額	2,186,768	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(2,035,431千円)の投資信託財産総額(2,186,768千円)に対する比率は93.1%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=109.14円。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	10,879,548,590円
コール・ローン等	152,166,045
公社債(評価額)	1,954,577,044
未 収 入 金	8,754,799,372
未 収 利 息	17,525,041
前 払 費 用	481,088
(B) 負 債	8,832,382,175
未 払 金	8,818,763,813
未 払 解 約 金	—
未 払 信 託 報 酬	13,135,628
そ の 他 未 払 費 用	482,734
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,047,166,415
元 本	1,939,168,247
次 期 繰 越 損 益 金	107,998,168
(D) 受 益 権 総 口 数	1,939,168,247口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,557円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,904,467,438円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は965,299,191円です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は1.0557円です。

■損益の状況 (2018年11月28日～2019年11月27日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	74,953,205円
受 取 利 息	73,844,232
そ の 他 収 益 金	1,108,973
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	9,796,828
売 買 益	264,236,507
売 買 損	△ 254,439,679
(C) 信 託 報 酬 等	△ 29,755,503
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	54,994,530
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	54,290,920
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,287,282
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,287,282)
(G) 計 (D + E + F)	107,998,168
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	107,998,168
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,287,282
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,287,282)
分 配 準 備 積 立 金	168,643,860
繰 越 損 益 金	△ 59,358,410

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(48,637,438円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、および分配準備積立金(120,006,422円)より分配対象収益は168,643,860円(10,000口当たり869円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するために要する費用として委託者報酬から支弁している額：信託財産の純資産総額に年0.37%を乗じて得た額

■分配金のお知らせ

当期の分配金はございません。

■お知らせ

約款変更のお知らせ

運用委託先が「メロン・インベストメント・コーポレーション」に商号変更を行ったため、約款に所要の変更を行いました。(2019年1月2日付)

社名変更のお知らせ

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社は、2020年4月1日をもって商号を「BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社」に変更する予定です。